

えいぶくおの ほん げん 2013年7月号 本棚



涼

This month's topic

水に親しむ

contents

- 2~3P..... 特集『涼～水に親しむ～』
- 4~5P..... 新着図書
- 6P..... 永福図書館よりお知らせ
- 7P..... 映画&イベント
- 8P..... カレンダー

特集コーナー

「涼～水に親しむ～」



近郊の海や川、滝や湖などを紹介した本や、水にまつわる言葉、水の流れる風景を載せた本を集めました。読んで、見て、感じる涼しさ、味わってみませんか。

『関東・甲信越 とっておきの名水120』

請求記号: 219.3 ミ / 出版社: 淡交社
ISBN: 4-473-03224-8

南正時【著】

日本中の自然水を訪ね歩いた名水の達人が、120の湧水地を厳選。単なる水ガイドではない、「のんびりゆったり」とした旅の感覚を取り入れて各地を紹介する一冊。おいしい水を求めるだけではない、水のある豊かな自然の恵みに触れ、楽しむ旅へ行ってみませんか。

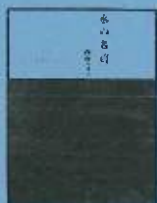


『水の名前』

請求記号: 452 ウ 出版社: 平凡社
ISBN: 978-4-582-27762-3

内山りゅう【著】

私たちの飲み水となる「淡水」は、地球上の水のわずか3%である。川や田んぼなどの淡水環境を見つめてきた著者が、四季折々の水に関する言葉を美しい写真とともに解説。多くの生き物が淡水に生命をつなぐ姿に、「水の国」日本を再認識しつつ、涼を感じる一冊。



『魚とり名人・弥太さんの川遊び学校 生き物と遊ぶ、生き物に学ぶ』

請求記号: 786 ミ / 出版社: 小学館
ISBN: 4-09-366393-9

宮崎弥太郎【語り】かまくらとむ【聞き書き】

高知県の仁淀川の川漁師・川の校長先生こと弥太さんの語りが、川遊びの楽しさを教えてくださいます。漁の知恵を学び、生き物に触れ合う読み物です。絵や写真も豊富で、川遊びのコツがよくわかります。川遊びの魅力満載です。



『東京の川と水路を歩く』

請求記号: T / 出版社: 実業之日本社
ISBN: 978-4-408-59365-4

メディアユニオン【編】

多くの自然河川と人工の水路が混在する“水の都”東京。東の江戸川から荒川、隅田川、神田川、多摩川などを経て、西の多摩丘陵を水源とする鶴見川まで、東京のおもな河川の歴史エピソードや散策の際の見どころなどを紹介する。



○他にもこんな本がありました○

【雨のことば辞典】倉嶋厚(監修)/講談社/451円

【水景】ジョニー・ハイマス(著)/学習研究社/748円

【東京湧水探訪】百瀬千秋(著)/けやき出版/500.21円

【はじめてのリバー・トレッキング】越谷英雄(著)/ごま書房/786.17円

【おさかな接近術 水中撮影ガイドブック】

白鳥岳朋(著)/ティビーエス・ブリタニカ/746円

【立松和平のふるさと紀行 名水】

立松和平(著)/河出書房新社/915.7円

【川跡からたどる江戸・東京案内】

菅原健二(編著)/洋泉社/517円





新着図書

『ひと目でわかる！庭木の剪定 庭に植えたい樹木80種の剪定を紹介』

請求記号：627 イ / 出版社：池田書店

ISBN:978-4-262-13622-6

村越匡芳【監修】

樹木には様々な役割があります。その効果を高めるために剪定が必要です。花や葉を觀賞するためや、果実の収穫、目隠し、木陰づくりなど、樹木を植える目的によって剪定も変わってきます。本書では具体的な剪定の仕方や、よく用いられる仕立て方など、樹木のタイプ別に紹介しています。



『子どもと登るはじめての富士山』

請求記号：219.5セ / 出版社：旬報社

ISBN:978-4-8451-1318-7

関良一【著】

富士山には多くの人が一度は登ってみたいと思っただことがあるのではないのでしょうか。家族一緒に登頂できれば、感動もより一層深まるはず。山登り学校を主宰する著者が、初心者親子でも必ず山頂に立てるノウハウを伝授。本書でしっかりした準備と心構えを学んで、チャレンジしてみましょう。



『高尾山 花手帖』

請求記号：S73.47ク / 出版社：けやき出版

ISBN:978-4-87751-461-7

黒木昭三【著】

今、人気の高尾山で出会える植物を、季節・種類ごとに美しいカラー写真で紹介しています。植物を見つげられる場所や名前の由来も記載されています。本書を参考に、高尾山で「花探し」をしてみませんか？



コーナー



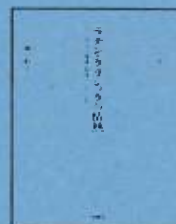
『ラテン・クラシックの情熱 スペイン・中南米・ギター・リュート』

請求記号：762ワ / 出版社：水曜社

ISBN:978-4-88065-320-4

渡辺和彦【著】

作曲家のマヌエル・デ・ファリャリヤ、ヴィラ＝ロボスに代表されるスペイン・中南米の国々のギターやリュートなどを用いたラテン・クラシックといわれる音楽分野について、その魅力や作品を紹介しています。



『東京鉄道遺産 「鉄道技術の歴史」をめぐる』

請求記号：A (ブルーボックスB1817) / 出版社：講談社

ISBN:978-4-06-257817-2

小野田滋【著】

日本初の鉄道が開業した東京には、明治時代から現代に至る鉄道構造物が網羅的に存在している。本書はそれらの「鉄道遺産」を専門的な視点で紹介。日頃見慣れた駅や橋やトンネルが、ある日突然違って見えるようになる一冊。「鉄道ファン」連載記事を中心に再構成。



『今を生きるための現代詩』

請求記号：A(講談社現代新書 2209) / 出版社：講談社

ISBN:978-4-06-288209-5

渡邊十糸子【著】

現代詩は、読む人を未知の世界へ連れ出す。そして、その時感じた新しい気持ちや知覚は、後の人生の途中で実感となるかもしれない。詩人でもある著者が、詩を味わうためのヒントを明かす。谷川俊太郎から井坂洋子まで、本書で紹介された詩は、とてもなまなましく、スリルがある。



図書館からのお知らせ

夏の児童向けイベントのお知らせ

スタンプラリー なつやすみ企画

7/20 (土) ~ 8/31 (土)

小・中学生対象

コンプリートを目指そう!

詳しくはカウンターまでお尋ねください。



「パタリン蝶(ちょう)を作ろう!」

工作会

【日時】8月9日(金) 午前10時~11時

【対象・定員】小学生24名

【参加費】無料(材料や道具は図書館で用意します)

【場所】永福図書館 地下講座室

【お申込み】7月20日(土) 午前9時から

電話orカウンターにて予約受付開始

ゴム磁石を使ってパタパタ動くパタリン蝶(ちょう)を作ります。



雨の多い時期になりました。本は湿気や水をすぐ吸収します。いまいちど本の扱いにご注意ください。

今月の映画



14時からの
上映です。

★7月13日(土)『瀬戸内少年野球団』150分

監督:篠田正浩

原作:阿久悠(「瀬戸内少年野球団」)

出演:夏目雅子/郷ひろみ/伊丹十三/岩下志麻 /渡辺謙 他

製作年:1984年 製作国:日本

直木賞候補にもなった、作詞家・阿久悠の少年時代を綴った同名小説を篠田正浩監督が映画化。

敗戦直後の淡路島を舞台に、初めてする野球に夢中になっていく少年たちと、戦争の影を引きずる大人たちの姿をノスタルジックに描く。

惜しくも夏目雅子の遺作になった。



★7月27日(土)『巴里祭』90分

監督:ルネ・クレール

出演:ジョルジュ・リゴー/アナベラ/レイモン・コルディ 他

原題:Quatorze Juillet

製作年:1932年 製作国:フランス

7月14日の革命記念日を目の前にして浮かれるパリの街の片隅に、タクシー運転手のジャンと花屋のアンナのカップルがいた。

しかし二人は些細なことでケンカになってしまい、さらにジャンのところに昔の女がひょっこり戻ってきたのをアンナが誤解して、二人の仲は疎遠になっていく...

児童向け映画は

7月6日(土)『それいけ!アンパンマン キラキラ星の涙』90分

7月20日(土)『きかんしゃトーマス 出てこいヘンリー』30分

【永福図書館カレンダー】

7月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
			おはなし会	休館日		映画会
7	8	9	10	11	12	13
	赤ちゃんタイム		おはなし会			映画会
14	15	16	17	18	19	20
			おはなし会	休館日		映画会
21	22	23	24	25	26	27
	わらべうた		おはなし会			映画会
28	29	30	31			
			おはなし会			

 午後5時閉館

 休館日

開館時間

月曜～土曜 午前9時～午後8時
日曜、祝日 午前9時～午後5時

休館日

第1・第3木曜日
(木曜日が祝日の場合は翌日)

information

映画会 毎週土曜日午後2時からスタート
場所：地下講座室

おはなし会 毎週水曜日午後3時からスタート
場所：児童室絵本コーナー



※表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。

えいふくの本棚 2013年7月号 (通巻193号)
編集・発行：杉並区立永福図書館

【杉並区立永福図書館】

〒 168-0064 東京都杉並区永福4-25-7
☎ 03-3322-7141